

川崎市子どもの権利委員会が 市長に答申を行いました

川崎市子どもの権利委員会は、市長から「子どもに対する支援の協働・連携」についての諮問を受け、検証・審議を行い、本日、市長へ答申書が提出されました。

【答申の概要】

1 検証・審議にあたっての子どもの権利委員会の主な取組

平成29(2017)年4月 子どもの権利に関する実態・意識調査

平成30(2018)年7～8月 市内の子育て関係団体との「対話」

平成30(2018)年9～10月 子育てや教育等に関する所管部署との「対話」

2 答申内容

「子どもに対する支援の協働・連携」についての諮問に対し、次の5つの提言が出されました。

提言1 子ども参加の仕組みの活動実態を調査し、課題解決のために必要な支援をすること

提言2 相談機関や救済制度を、子どもやおとなにとって利用しやすいものとなるよう取組を進めること

提言3 地域における子ども・子育て支援活動の推進に向けた連携及び情報発信等への支援を進めること

提言4 子ども・子育て支援活動団体と行政等との地域ネットワークの構築を進めること

提言5 児童虐待防止等子どもの権利保障を徹底するために、行政の専門性の確保と組織マネジメントに向けた取組を進めること



3 今後の予定

年度末に答申に対する措置状況を集約し、市民に公表します。



問い合わせ先

川崎市こども未来局青少年支援室

子どもの権利担当 雨宮

電話 044-200-2689